

人のチカラと企業のチカラで未来へとつなげる。
佐伯市発の働く人々をご紹介

未来をつなぐ 人と企業

インタビュー動画をCHECK!

Vol.43

株式会社 松木林業



佐伯市中村北町2番22号
☎・FAX：28-5158
法人設立年月：平成30年7月
従業員数：3人
https://www.matsuki-forestry.co.jp
Instagram：@matsuki_forestry

森を育て、海を守る。循環型林業がつなぐ佐伯の未来

林業の真の役割を伝えたい

長年、佐伯で素材生産業※1に携わる「松木林業」。3代目の松木繁洋（まつきしげひろ）さんは、伐採後の植林まで見据えた循環型林業に取り組み、豊かな森林を次の世代へ引き継ぐことを目指しています。

「木は育つまでに50年以上かかるものも多く、伐りっぱなしでは、いつか資源が尽きてしまう。それに山と海はつながっており、山の森で育まれた水や栄養分は川を通じて海へ届きます。漁業が盛んな佐伯にとって、山を健全に保つことはとても大切です。だからこそ、林業の役割を一人でも多くの人に知ってもらいたいと考えています」。そう話す繁洋さんは、県内外のイベントにも積極的に参加し、森林の重要性を発信。同じ思いを持つ東京在住の弟・健太郎（けんたろう）さんも、料理人としての経験を生かし、食の視点から山と海のつながりや故郷・佐伯の自然の大切さを伝え続けています。

未経験者も安心 国の制度で就労を支援

同社は、人材育成にも注力。国の支援事業「緑の雇用」※2を活用し、未経験者でも働きながら技術や知識を身に付けられる環境を整えています。

「林業には“大変”というイメージもあるかもしれません。でも、今は機械化が進んで作業効率が向上し、身体的な負担は大きく軽減されました。残業もなく、休みも取れる。今の若い世代にも向いている仕事だと思います」。林業に興味がある人には現場見学に対応するほか、オリジナルの木工品や正規代理店を務める「鎌倉天幕」のキャンプ用品も販売。林業や木を身近に感じられる機会を広げています。

※1 森林の立木を伐採し、丸太にして搬出する事業。
※2 認定林業事業体が活用できる国の支援事業。3年間の研修で知識や技能を身に付け、林業に必要な各種資格を取得できます。



職場の“好き”を集めました



フォレストワーカー
小野（おの）綾（りょう）さん

1 **達成感がある**
大木を伐倒（ばっとう）したときの高揚感は最高です。何年経っても変わりません。

2 **自由度が高い**
基本、現場に直行直帰。休みも取りやすく、プライベートも充実できます。

3 **サポートが手厚い**
緑の雇用の研修プログラムで身に付けた技術や知識、取得した資格は自分の財産です。